

PART 4 理工農 新設再編& 医工連携

新設と再編の現状は 医工連携も進む

デジタル分野の新設と再編が相次ぐ
農学、医工系も時代に合わせて変化

理工農系学部の新設・再編が増加
デジタル分野への需要が目立つ

文部科学省ではデジタル・グリーンなどの成長分野を牽引する高度専門人材の育成をめざし、令和4年度第2次補正予算で3002億円の基金を設立。私立・公立の大学で理工農の学部・学科を再編して成長分野の教育を強化するための支援（支援1）や、国公私立の大学・高専で情報系分野を強化するための経費補助（支援2）などを行っている（大学・高専機能強化支援事業）については「Part 2 データサイエンス関連学部

の新設」で詳しく解説。

この影響もあり、理工系学部の再編や新設は2025年度以降も増加する見込みだ。とくに「情報」が名称に入っている学科が多く見られ、トレンドになっているといえよう。

理工農系学部の
デジタル分野以外のキーワードは、
農学・医工連携・大括り化・女子枠

情報系分野の学部学科新設があまりにも目立つため、他の動きが見えづらくなっているが、農学部系学部の改革や、医工連携の新学

理工系学部では、デジタル分野を中心とした再編や新設が相次いでいる。入学時に専攻を決定せず、幅広く学ぶ学部も登場。さらに農学系、医工系学部では時代のニーズに合わせた改革が起きている。

〔図1〕2025年度以降新設・再編予定の学部学科名
多く出てくる「ワード」ランキング

順位	学部学科名「ワード」	件数
1位	情報	17
2位	環境	10
	データサイエンス	10
4位	農	6
	食	6
6位	デジタル	5
	健康	5
8位	グリーン	4

※2023年7月21日文部科学省発表
「大学・高専機能強化支援事業初回公募選定結果」より集計

科、学科を廃止して課程制やコース制などを導入する「大括り化」、理系女子を増やすための選抜「女子枠」などの動きも活発になっている。

この特集では、理工農系学部の中で、情報系以外のところに注目し、それぞれの動きがどのようなになっているのかを解説する。

農学系学部の改革
「農学の総合知」をめざして

デジタル分野以外にも目を向けると、2025年度以降で新設が多いのは「環境」「農」「食」

強化していく。たとえば、卒業研究では自身の専門と社会との関係に目を向け、将来どのように貢献できるかを考察し、その成果を卒業論文としてまとめる。

「農学には様々な専門分野がありますが、前提として、社会課題の解決に貢献できる学問でなければならぬと思っています。バランスの取れた見方のできる人材、農学の総合知を活かして社会課題解決の最前線に立てるような人材を輩出したいです」と伊藤農学部長は意気込みを語った。

さらに**岩手大学**では、もともと農学部にあった共同獣医学科を獣医学部として独立させる。こちらも社会のニーズに対応するためだと、現共同獣医学科の木崎景一郎教授は説明した。

「100年前の獣医が主に相手にしていたのは、牛や馬などの家畜です。そのため獣医学は農学部に組み込まれていました。しかし時代が変化し、現代の獣医は犬や猫などの伴侶動物を相手にする場面が増えていきます。獣医学の共通理念も変化しました。国際基準を満たす技術や知識である『国際通用性』と、『専門の深化』といった社会からの要請に応えるため、学部として独立させたのです」

教育内容は全国基準の「獣医学教育モデル・コア・カリキュラム」に沿って整備。学部6年間のうち最初の4年で基本の講義や基礎実習をすべて終わらせ、実践の場を増やした点も特徴的だ。実際の臨床現場に携わることで、

経験や柔軟な対応力を育んでいく。

もう一つの特徴が、家畜衛生、公衆衛生分野の強化。その目的を木崎教授は次のように語る。

「農林水産省や地方自治体の畜産部に勤めて感染症への対処をする人材、屠畜場で検査員として働く獣医が不足しています。そのため本学では臨床の現場で働く獣医だけでなく、家畜衛生や公衆衛生などの行政に携わる獣医師の教育にも力を入れようと決めました」

ちなみに農学系の学部や学科は、入試で数学Ⅲが求められないケースが多い。数学なしで受験できる可能性もあるため、理工農系学部のなかでは女子生徒からの人気が比較的高くなっている。特に「食」との関連性を対外的に打ち出している農学部は、従来から女子人気が高い。**岩手大学**の農学部も学生の約50%が女子だ。食に関連する農学系の学部・学科が増えていることから、今後もこの傾向は続くと考えられる。

また、文部科学省は「高等教育の修学支援新制度」の対象を拡大。従来は年収380万円未満の世帯を対象にしていたが、2024年度からは年収600万円未満も条件付きで奨学金を出す。条件の一つが、私立の理工農系学部等に在籍していること。文系学部の授業料平均との差額として、30万円前後を支給予定だ。



岩手大学農学部 農業教育資料館（重要文化財 旧盛岡高等農林学校本館）
画像提供：岩手大学

〔図2〕2025年度以降新設構想中 理工農系学部一覧

■ 工学部・理工学部の新設構想

新設構想年度	所在地	大学名	学部名
2025年度	愛知県	日本福祉大学	工学部
	大阪府	追手門学院大学	理工学部
	広島県	安田女子大学	理工学部
2026年度	大阪府	桃山学院大学	工学部
2027年度	東京都	東京都市大学	デジタル理工学部
	神奈川県	昭和音楽大学	芸術工学部
	三重県	四日市大学	環境情報工学部
	広島県	福山市立大学	情報工学部

■ 農学系学部の新設構想

新設構想年度	所在地	大学名	学部名
2026年度	千葉県	順天堂大学	食農学部
2027年度	東京都	中央大学	農業情報学部
	静岡県	東都大学	農学部
	京都府	京都女子大学	食農科学部
	広島県	広島修道大学	農学部

■ 環境系学部の新設構想

新設構想年度	所在地	大学名	学部名
2025年度	兵庫県	武庫川女子大学	環境共生学部
2026年度	群馬県	共愛学園前橋国際大学	デジタル・グリーン学部
	東京都	立教大学	環境学部
	長野県	長野大学	環境・情報科学部
2027年度	埼玉県	東洋大学	環境イノベーション学部

※上記は2024年5月末時点発表済の「大学・高専機能強化支援事業（支援1）」選定大学

「改組によって、学生が学びたい内容を自由に選択しやすくなりました。柔軟に授業を選べるため、動物科学・水産科学科の学生が食料農学科の講義を受講することも可能です。

近年は気候や環境の変動など、様々な社会課題が生じています。こうした課題を解決するには、一つの専門を勉強するだけでは難しいのでは、と考えました。農学領域を広く横断する、俯瞰的な教育や研究が必要なのです」

農学と社会とのつながりも

「グリーン」などのワードが入った学科。つまり農学系だ。たとえば**北里大学**では2025年度にグリーン環境創成学科を、**立教大学**では2026年度に環境学部を新設予定。同じく2026年度には**順天堂大学**が食農学部（仮称）を新設し、農業技術学科、食品科学科、食農マネジメント学科を設置する。**岩手大学**でも2025年度から理工学部・農学部の改組と獣医学部の新設を計画している。**岩手大学**農学部の前身は1902年創立の盛岡高等農林学校。日本国内でも歴史のある農学部の一つで、学生の教育に関しても長年のノウハウを持っている。そんな**岩手大学**だが、時代の変化に適応するためにライフサ

イエンス分野の強化を全学的に実施。その一環として、農学部も「食料」「生命」「環境」をキーワードとして学科やコースの再編を行った。

現理工学部の「化学・生命理工学科生命コース」を農学部に組み込んだのも、大きな特徴だ。伊藤菊一農学部長によると「農学部のウィングを広げていくことが改革の狙い」だという。そこには昨今の農学を取り巻く環境の変化があった。

「農学と聞くと、作物を育てる、畜産動物を飼うなどの昔ながらのイメージが頭に浮かぶかもしれませんが。しかし近年では従来の農林水産業だけでなく、新しい領域をカバーする

ことも求められています。たとえば生産、加工、そして消費者の体内で食べ物がどのような影響を与えるかまで、包括的に考える教育です。医科学分野を農学部に組み込んだのは、こうした姿勢を強く打ち出すためです」

新たな農学部でめざすのは、農学の総合知の育成だ。専門を深めつつ、農学全体を幅広く学べるようカリキュラムを改革した。

1年次には、農学とはどのような領域なのかを知るための「農学の総合知概論」「農学の総合知実習」を必修で学ぶ。2年次からは学科やコースの専門科目を中心に履修するが、興味や関心に応じてほかのコースや学科の授業も選択可能だ。

こうした背景もあり、農学部人気はますます高まっていくと予想される。

求められる医工連携
学部生時代から学べる環境づくり

工学系の学部・学科では、医療との連携も進められている。**鳥取大学**では2023年度より工学部で「医学プログラム」を開始。医学部とも連携して、工学の専門知識と医学

〔図3〕国立大学医学部の中に設置されている「医学科」以外の医工学系・生命系学科コース

都道府県	大学名	学部	学科	コース	入学定員
茨城県	筑波大学	医学群	医療科学類	医療科学主専攻／国際医療科学主専攻	37
兵庫県	神戸大学	医学部	医療創成工学科（※）		25
鳥取県	鳥取大学	医学部	生命科学科		40
福岡県	九州大学	医学部	生命科学科		12
大分県	大分大学	医学部	先進医療科学科	生命健康科学コース	20
大分県	大分大学	医学部	先進医療科学科	臨床医工学コース	15

医学部設置学科専攻コースで、「生命科学」「医療科学」「医工」が付くものをピックアップ。入学定員は、2024年度入学定員
※神戸大学のみ仮称、2025年度設置構想中の入学定員。

の知識をどちらも深めていく。めざしているのは医工連携を推進する人材の輩出だ。ほかにも**徳島大学**が2023年度に理工学部理工学科内に「医光／医工融合プログラム」を設置するなど、理工学部内で医工連携を推進する動きが見られる。

医学部内に工学系のコースを新設する事例も。**大分大学**では2023年度に医学部先進医療科学科を新設。同学科内の臨床医工学コースでは、医工学に関する知識や技能を学べる。臨床工学技士国家試験の受験資格を得られる、国立大学初の事例となった。

神戸大学医学部は医療創成工学科（仮称）を2025年度より設置予定。学部時代から医療機器開発に携わる、世界的に見ても珍しい学科だ。同学科着任予定の村垣善浩教授は、従来にはない医工融合の必要性和学科の意義について、次のように語る。

「我が国では治療機器のほとんどを輸入に頼っており、貿易赤字が年々増えています。ものづくりの国である日本ですが、リスクが高い治療機器はまだあまり作られていないのです。この状況を変えるためにも、従来にはない医工融合の需要が高まっています。

一方で薬剤開発に関しては、日本は世界的に見ても高いレベルだといえるでしょう。この違いはなにかといえますと、専門教育の体制にあると思います。薬に関しては薬学部がありますが、医療機器の場合は工学部や理系の学科を卒業した人がメーカーに

欠かせないと、大谷教授は説明する。

「工学系の研究者は、医学の役に立つと信じて現場に成果物を持っていきます。しかし現場に行くとき大きさがマッチしなかったり、素材が適していなかったりと実用性に欠ける事例がいくつもありました。現場を知らずに医療機器を開発することはできません。

実用化というゴールを先に知っておけば、こうした課題を解決できるはずです。社会実装までの全体図を俯瞰して医療機器を開発できる人材を育成することが、今の日本に求められていると思います」（大谷教授）

同学科には医療機器の社会実装に関する授業も用意されている。村垣教授は、研究現場が開発に注力し、社会実装を企業に任せている現状に警鐘を鳴らした。

「最終的に事業化できなければ、どんなに優れた医療機器を作っても世に広まっていきません。会社がいっかりと利益を得て、健康福祉に貢献する。これを両立するためには、患者の人数や保険点数などを根拠にした優先順位の設定、日本のみならず欧米やアジアを含めた国際的な展開の検討など、事業化を見据えた視点が必要です」（村垣教授）

卒業後の学生には医療機器メーカーのほか、官公庁職員や研究者など様々な進路が期待されている。学生時代の研究をもとに起業し、社会に貢献する人材も大歓迎だという。医学、工学、ビジネスの知見、そして創造性を身につけた学生たちが、将来の医療を発展させる

国産の治療機器の一例



製品名「hinotori™ サージカルロボットシステム」
画像提供：株式会社メディカロイド

かもしれない。

理工系学部の「大括り化」も継続
より柔軟に、幅広く学ぶ

理工系学部では国立大学を中心に、「大括り化」も引き続きトレンドとなっている。学部に複数の学科やコースを設置することで、横断的な教育を行いやすくなるからだ。

なかには入試の時点で細かな専攻を決めない大学も。**山梨大学**工学部では創立100周年を機に、2024年度に7学科から1学科7コースへの再編を実施した。新設された「総合工学クラス」では1年次に工学の基礎を幅広く学び、2年次に希望コースへと分かれる。中山栄浩工学部長は、再編の背景を次のように述べた。

「一つは世の中のトレンドへの対応です。今は情報分野に人気がありますが、今後は別の分野へのニーズが高まるかもしれません。あらかじめ大括り化し1学科にしておけば、クラスやコースの定員調整がしやすくなります。つまり時代の流れに合わせた柔軟な対応が可能です。総合工学クラスを新設できたのも、大括り化のおかげだと思っています。

また、ほかのコースに関しても入学後に希望があれば変更しやすくなりました。学んでいくうちに、別の分野を学びたいとする学生も少なからずいます。そんなときに転コースがしやすいのも、大括り化のメリットです」

改組後の工学部では、カリキュラムも全面的に見直しを行った。1年次はどのクラスやコースも工学の基礎を重点的に学ぶ。2年次以降に専門を学ぶ際、必要となる力を養うためだ。また、データサイエンスに関する授業も強化した。

「工学の仕事では、データサイエンスを道具として使うことが今後必ず求められると思います。データサイエンスの使い方や実践を体系的に学べるよう、カリキュラムを整備しました」

新設の「クリーンエネルギー化学コース」も特徴的だ。**山梨大学**が長年取り組んでいる燃料電池研究をはじめ、クリーンエネルギー分野を幅広く学ぶ。従来は大学院や、同大学内の「クリーンエネルギー研究センター」で取り組まれてきた分野だが、コース新設により学部生のうちから携われるようになる。

さらに大学院との連携を強化するため、特別教育プログラム（特P）を導入。進学希望の学生は、大学院の科目を学部生のうちに先取りして履修できる。

「先取り履修できる科目は各特Pで様々ですが、全ての大学院コース専門科目が先取り履修できる特Pも複数あります。そうすれば大学院で、本来その科目を学ぶために使わなければいけなかった時間が空くでしょう。代わりに留学やインターシップなどに取り組みやすくなるかもしれません。より幅広い研究活動や学習をしてほしいと思い、この制度を導入しました。

また、学部時代に大学院の授業を受ける機会があれば、興味が高まり進学を考える学生も増えるかもしれません」

より高度な専門性を持つ人材を世に送り出すためには、大学院への進学者を増やすことも必要だ。大学院まで一貫して学び続けられる環境づくりの手段として、特Pへの期待も高まっている。

理工系学部の女子枠現状と課題は

理工系分野のなかでも、工学部は女子が少ないことが引き続き課題となっている。こうした現状を打開するためにも、女子枠の設置は今後も増えていくだろう。

ただし、実際の募集状況は苦戦を強いられている。2024年度入試の結果を公表している19の女子枠設置大学のうち、定員を上回るか同数程度の応募があった大学は12校。定員を下回った大学は7校見られた。定員割れだった大学はどれも2024年度入試で初めて女子枠を導入したため、認知があまり進まなかったことも一因だと推測できる。

山梨大学でも2024年度から、共通テストが不要な「学校推薦型選抜Ⅰ」に女子枠を設置した。中山工学部長は「工学部は全国的に見ても女性が少ない、国としても理系女性人材を増やす方向で動いています。本学でも女性に活躍してほしいという想いから、女子

枠の導入を決めました。総合工学クラスを除いて各コース2人、計14人という規模ではありますが、工学部としての姿勢や考えを示そうとしています」と、狙いを語る。

選抜内容は面接や調査書。高校時代の理系分野の成績も参考にするものの、もっとも重視するのは面接だという。

「入学後の意欲はとても大切です。そのため面接では、工学分野でどう活躍したいのかも尋ねています」

国の後押しもあり、理工農系学部が優遇される状況は今後も続いていくだろう。しかしそれだけで理系人材を増やせるわけではないと、中山工学部長は念を押した。

「そもそも小中学校の時点で理数系に興味を持っていないければ、大学で理系分野を学ぶうとは思わないでしょう。だからこそ、小中学校との接点を作る取り組みも重要だと考えています。

本学で実践している事例が『やまなしジュニアドクター育成自然塾』です。小中学校の生徒とともにフィールドワークをしながら、継続的な学習を行います。参加者には女子生徒も相当数いるので、おもしろさを感じてもらえれば、将来的には本学の工学部の女子比率も上がるかもしれません」

成長分野を牽引するような高度専門人材の育成は、大学だけでは限界があるはずだ。小中高とも連携し、理系分野に興味を持ってもらえるような基盤作りが求められている。

〔図4〕工学系学部 主な「大括り化」実施大学

大学名	大括り化後		(参考) 2024 年度入試 一般選抜前期 募集単位
	学部名	学科コース	
国立	岩手大学	理工学部 1学科8コース (注1)	コース単位募集
	群馬大学	理工学部 2類8プログラム	類単位募集
	宇都宮大学	工学部 1学科2系3コース	系単位募集
	千葉大学	工学部 1学科9コース	コース単位募集
	新潟大学	工学部 1学科5分野9プログラム	学科単位募集 (第1～最大第5希望分野を記入)
	富山大学	工学部 1学科2コースグループ5コース	学科単位募集 (コースグループを選択の上、志望のコースを選択)
	山梨大学	工学部 1学科7コース	コース単位募集
	三重大学	工学部 1学科6コース	コース単位募集
	岡山大学	工学部 1学科4系11コース	4つの系及び情報工学先進コースから第5志望まで選択可
	香川大学	創造工学部 1学科7コース	Aタイプ 学科単位募集 (第1～7希望コースを記入) Bタイプ 造形・メディアデザインコースと防災・危機管理コースのいずれかの選択
	愛媛大学	工学部 1学科4分野9コース	理型入試 学科単位募集 (第1～4希望分野を記入) 文理型入試 社会デザインコースのみ選択可
	九州大学	芸術工学部 1学科5コース	コース単位+学科一括募集 (5コースおよび学科一括の6つの中から1つ選択)
	佐賀大学	理工学部 1学科8分野13コース	学科単位募集
	大分大学	理工学部 1学科10プログラム	学科単位募集 (第1～最大第10希望プログラムを記入)
私立	宮崎大学	工学部 1学科6プログラム	学科単位募集 (第1～最大第6希望プログラムを記入)
	琉球大学	工学部 1学科7コース	学科単位募集 (第1～最大第7希望コースを記入)
	東北工業大学	工学部 4課程 (注2)	2024 年度入試まで学科単位募集
	芝浦工業大学	工学部 5課程9コース	コース単位募集
	成蹊大学	理工学部 1学科5専攻	専攻単位募集
	東京工芸大学	工学部 1学科3系4コース	コース単位募集
	龍谷大学	先端理工学部 6課程	課程単位募集

注1) 2024年度までは、3学科8コース。2025年度より1学科8コースへ大括り化、2年次にコースを選択。
注2) 2024年度までは、1学部4学科。2025年度より1学部4課程へ大括り化
※上記は2024年5月末時点での各大学ホームページ・予備校ホームページでの情報。詳細は必ず各大学募集要項でご確認ください。

〔図5〕理工系学部「女子枠」一覧

■ 私立大学

大学名	女子枠実施学部 （実施していない学科専攻も有）	女子枠 開設年度	入試名	募集定員		
				2024年度	2025年度	2026年度
東北工業大学	工学部	2024年度	公募制 推薦型女子特別選抜	17	未公表	未公表
ものづくり大学	技能工芸学部	2024年度	総合型（女子スカラシップ入試）	50※1	50※1	未公表
麗澤大学	工学部	2024年度	女子技術者育成枠	若干名	未公表	未公表
芝浦工業大学	工学部	2018年度	総合型（理工系女子特別入学者選抜）	31	未公表	未公表
	システム理工学部、デザイン工学部、 建築学部	2023年度	総合型（理工系女子特別入学者選抜）	33	未公表	未公表
玉川大学	工学部、農学部	2024年度	総合型（理工系女子総合型入学審査）	159※2	190※2	未公表
東京都市大学	理工学部	2024年度	総合型（学際探究入試（理工系） タイプ2 理工学部女子枠）	18※3	未公表	未公表
東京理科大学	工学部、創域理工学部、先進工学部	2024年度	総合型（女子）	48	未公表	未公表
神奈川大学	工学部	2011年度	公募制自己推薦（女子特別推薦）	16	16	未公表
神奈川工科大学	工学部、情報学部、健康医療科学部	2024年度	学校推薦型（理工系女子対象公募制）	70	未公表	未公表
新潟工科大学	工学部	2024年度	総合型（専願型女子特別枠） 学校推薦型（専願型女子特別枠） 学校推薦型（公募型女子特別枠）	10	25	未公表
金沢学院大学	情報工学部	2024年度	学校推薦型（女子特別推薦）	10	未公表	未公表
福井工業大学	工学部、環境学部、経営情報学部、 スポーツ健康科学部	2024年度	総合型（女子学生推薦選抜I・II期）	20	未公表	未公表
愛知工科大学	工学部	2024年度	総合型（女子特別）	9	9	未公表
愛知工業大学	工学部、経営学部、情報科学部	1989年度	学校推薦型（女子学生推薦入試）	37	未公表	未公表
大同大学	工学部、建築学部、情報学部	1993年度	総合型選抜 （女子特別総合型選抜入試）	34※4	未公表	未公表
中部大学	理工学部	2024年度	学校推薦型（一般推薦入試 女子枠）	6	未公表	未公表
人間環境大学	環境科学部	2024年度	総合型（女子学生特別選抜試験）	7※5	9※5	未公表
大阪工業大学	工学部、ロボティクス&デザイン工学 部、情報科学部	2024年度	学校推薦型（女子特別推薦入試）	24	未公表	未公表
大阪成蹊大学	データサイエンス学部	2025年度	総合型（女子特別枠） 公募推薦入試（女子特別枠）		一定数	未公表
関西大学	システム理工学部	2025年度	総合型（女子特別入学試験）		5	未公表
甲南大学	理工学部、知能情報学部	2025年度	公募推薦入試（女子特別推薦型）		約5	未公表
広島工業大学	工学部、情報学部、環境学部、 生命学部	2024年度	学校推薦型（女子特別選抜）	36	未公表	未公表
第一工科大学	航空工学部、工学部	2014年度	学校推薦型（女子特別奨学生推薦）	定員の5%	未公表	未公表

2024年5月末時点での公表済データ。女子枠を実施している学科専攻や募集定員については、各大学ホームページより確認ください。

※1) ものづくり大学の募集定員は、総合型選抜の高大接続入試、自己推薦入試、ものづくり特待生入試、女子スカラシップ入試、スカラシップ特待生入試の合計

※2) 玉川大学の募集定員は、「理工系女子総合型入学審査」「総合型入学審査I期・II期」「首都圏教員養成総合型入学審査」「スポーツ選抜総合型入学審査I期・II期」「音楽選抜総合型入学審査」「卒業生子弟総合型入学審査」「国際バカロレア総合型入学審査」「総合型入学審査III期」

※3) 東京都市大学の募集定員は、総合型選抜 学際探究入試（理工系）タイプ1～3の合計

※4) 大同大学の募集定員は、総合型選抜「女子特別総合型選抜入試」「専門高校総合型選抜入試」の合計

※5) 人間環境大学の募集定員は、女子学生特別選抜、総合型選抜 AO入試1期～3期、沖縄県地域特別AO入試の合計

※各大学ホームページより編集部まとめ

■ 国公立大学

大学名	女子枠実施学部 （実施していない学科専攻も有）	女子枠 開設年度	入試名	募集定員		
				2024年度	2025年度	2026年度
北見工業大学	工学部	2024年度	総合型 女子特別枠	16	未公表	未公表
室蘭工業大学	理工学部	2025年度	総合型（昼間コース）女子枠		15	未公表
福島大学	理工学群	2025年度	総合型（理系教育女性人材育成枠）		8	未公表
茨城大学	工学部	2025年度	学校推薦型（女子枠）		15	未公表
千葉大学	情報・データサイエンス学部	2025年度	学校推薦型（女子枠）		15	未公表
電気通信大学	I類（情報系）	2024年度	学校推薦型（女子枠）	5	未公表	未公表
東京工業大学	物質理工学院、情報理工学院、環 境・社会理工学院	2024年度	総合型（女子枠）	43	43	未公表
	生命理工学院	2024年度	学校推薦型（女子枠）	15	15	未公表
	理学院、工学院	2025年度	総合型（女子枠）		85	未公表
新潟大学	工学部	2025年度	学校推薦型I（女子枠）		5	未公表
富山大学	工学部	2023年度	学校推薦型I（女子枠）	10	未公表	未公表
金沢大学	理工学域	2024年度	総合型（女子枠特別入試）	34	38	未公表
福井大学	工学部	2025年度	学校推薦型I（女子枠） 総合型II（女子枠）		25	未公表
山梨大学	工学部	2024年度	学校推薦型I（女子枠）	14	14	未公表
名古屋大学	工学部	2023年度	学校推薦型（女子枠）	9	21	未公表
名古屋工業大学	工学部	1994年度	学校推薦型（女子特別推薦）	28	未公表	未公表
京都大学	理学部	2026年度	総合型（女性募集枠）			15
	工学部	2026年度	学校推薦型（女性募集枠）			24
大阪大学	基礎工学部	2026年度	学校推薦型（女性枠）			20
神戸大学	システム情報学部（仮称）	2025年度	学校推薦型（女子枠）		15	未公表
兵庫県立大学	工学部	2016年度	学校推薦型（女子学生特別）	15	15	未公表
和歌山大学	システム工学部	2025年度	学校推薦型（女子枠）		10	未公表
広島大学	理学部、工学部	2026年度	総合型II型（女子枠）			22
	情報科学部	2026年度	学校推薦型I型情報科学部情報科学科 （地方創生枠）			15
山陽小野田市立 山口東京理科大学	工学部	2024年度	学校推薦型 （医薬工学科 一般推薦 女子枠）	5	15	未公表
高知工科大学	データ&イノベーション学群	2024年度	学校推薦型（一般区分 女子枠）	若干名	若干名	未公表
島根大学	材料エネルギー学部	2023年度	学校推薦型II（女子枠）	6	未公表	未公表
佐賀大学	理工学部	2025年度	学校推薦型I（普通系・女子枠） 総合型II（女子枠）		15	未公表
長崎大学	工学部、情報データ科学部	2025年度	総合型又は学校推薦型 女子枠		未公表	未公表
熊本大学	情報融合学環	2024年度	学校推薦型II（女子枠）	8	未公表	未公表
大分大学	理工学部	2024年度	学校推薦型I・II（女子枠）	13	未公表	未公表
宮崎大学	工学部	2025年度	学校推薦型（女子枠）		14	未公表
琉球大学	工学部	2024年度	総合型I（女子枠） 学校推薦型II（女子枠）	20	未公表	未公表